



餅月あんこの



vol. 11

ポストペットDays

メイキング・オブ・ポストペットの巻



この原稿が本になるころにはもう終わってルンですけれども、ポストベッターのみなさんは行かれましたでしょうか、ポストペット博覧会「Post Pet EXPO '99」at 渋谷パルコパート3ですね。

私はたぶん絶対行ったと思うのですが(この原稿を書いている時点ではまだエキスポがはじまっていないのです)なぜならば、なあん今回、不肖わたくしめも協力させていただいているからなんですヨッ。行かないはずが!!

いきなり話がそれますが、最近のイベント、けっこう私サボっちゃったんですね(義務じゃないんだけどね)。ポストペットパークのイベントのアルバイトも参加しようと思ったら、最近ペットのメールアドレスを変更してたので「イベント登録」の変更をしなくちゃいけなくて、なんかその時間ネットが混んであきらめちゃって。あとは人間のほうのイベントでスタンプラリーはガッツが足りずに参加できませんでした。ああん景品。

で、ええと、話を戻してその仕事、ザ・メイキング・オブ・ポストペットということで、「ポスト

ペットを創った漢(オトコ)たち」という漫画を描きました。おそらくパネルに引きのばして展示してあったのではないかと思うのですが、見てくださった方はいらっしゃいますかー。おーいおーい。もしいらっしゃったらゼシゼシ(江戸ッ子)感想のメール、おたよりくださいナ!

言わずと知れた某少年誌の某メイキング漫画のパロディ企画なんですけど、当方かなり気合い入れて描かせていただきました。制作者のメインお三方のヒューマニズムあふれる意外なウラ話などがてんこもりですヨ。

ほかに、エキスポは大理石のモモやポストペットパークのジオラマ、人間サイズのモモのお部屋、なんていう今までのイベントには例を見ないくらいの見どころたくさんぶりのよう

なので、来月号でぜひレポートしたいと思います。また、いろいろグッズも買えるのが魅力的でヤンスね。なんか買うしか!

ええと、もう少しその漫画の制作バナシをしようかな。

ポストペット 2001
ちよとした テリニウリ ①
～本日のポストペットが来た時～
「ポストペット」が部屋に来た時、
もう「受信簿」で「メール」が
「かっく」内容なら「音」で「から
「ポスト」を「開く」ことも「可能」!!

この漫画を描くにあたり、ペットワークスさんへお邪魔して、コタツの接客ルームでエヘラエヘラと数時間、ネタとなるお話をうかがったんですけど、やっぱり天才ちゅーか、スゴイ人たちはスゴイですよ。かっくいいてすねえ、ソクゾクしますねえ。

お話とあわせていろいろ資料を見せてもらったんですけど、最初の構想を練ってるときのパソコン通信の書き込みとか、そのまんま残ってるんですモン。なんかスゲ～生っぽいついていうか!! で、今回、このチョ～初期段階の手探り状態のあたりを漫画にしたんですけど、なんかサクセスストーリーって感じて思わず感動して描きながら泣きそうになりました。

というわけでストーリーは泣ける内容だったんですけど、なんか漫画はノンキな感じになっちゃいました。えへへ。



©Sony Communication Network Corporation All rights reserved.





[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp